

学会告知板

第23回日本ロービジョン学会学術総会

会 期 ●2022年5月20日(金)～5月22日(日)

会 場 ●かごしま県民交流センター(〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号)

会 長 ●齊之平真弓(鹿児島大学医学部眼科学教室)

名誉会長 ●坂本泰二(鹿児島大学医学部眼科学教室)

テーマ ●「人生100年時代のビジョンサポート」

プログラム(予定) ●特別講演1「角膜の視覚再建と未来のビジョンサポート」 5月20日(金)

演者: 西田幸二(大阪大学)

特別講演2「人生100年時代における眼科の未来」 5月21日(土)

演者: 坂本泰二(鹿児島大学)

教育講演「My Perspective on Vision」 5月21日(土)

演者: August Colenbrander (Smith-Kettlewell Eye Research Institute)

シンポジウム

「様々な立場から人生100年時代のビジョンサポートを考える」 5月20日(金)

教育セミナー「ポストコロナ時代のビジョンケア」 5月22日(日)

一般口演, ポスター演題, モーニングセミナー, ランチョンセミナー, イブニングセミナー, 企業展示, 書籍展示, その他

※詳細は学術総会ホームページに掲載します。

演題募集 ●2021年11月15日(月)～2022年1月11日(火)正午(予定)

※詳細は学術総会ホームページに掲載します。

参加方法 ●会費

参加区分	事前登録	当日登録
会 員	5,000 円	7,000 円
非会員	10,000 円	12,000 円
学 生(大学院生・留学生含む)	1,000 円	2,000 円

※「学生(大学院生, 留学生含む)」は, 学生証の写しまたは主任教授, 所属長等の証明書が必要です。

※詳細は学術総会ホームページに掲載します。

事前参加登録受付期間: 2021年11月15日(月)～2022年3月22日(火)

<入金締切日: 2022年3月22日(火)>

運営事務局 ●第23回日本ロービジョン学会学術総会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部内

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新 KBC ビル4階

Tel: 092-751-3244 / Fax: 092-751-3250

E-Mail: lowvision2022@jtbcom.co.jp

ホームページ ● <https://convention.jtbcom.co.jp/lowvision2022/>

第 42 回日本眼薬理学会

会 期 ● 2022 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

会 場 ● 奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～

〒630-8212 奈良市春日野町 101

会 長 ● 松木 雄(参天製薬株式会社)

主 催 ● 参天製薬株式会社 製品開発本部

プログラム(予定) ● 特別講演

西田幸二(大阪大学 大学院医学研究科脳神経感覚器外科学(眼科学))

嶋澤雅光(岐阜薬科大学 薬効解析学研究室)

シンポジウム

オプトジェネティクス

遺伝性網膜疾患

アドヒアランス

学会奨励賞選考, 一般演題, 共催セミナー, 企業展示ほか

演題募集 ● 詳細は学会ホームページにてご案内します。

事前参加登録 ● 詳細は学会ホームページにてご案内します。

区分	事前登録	当日登録
会員	6,000 円	8,000 円
非会員・企業	8,000 円	10,000 円
薬剤師/看護師/視能訓練士/後期研修医/大学院生	2,000 円	2,000 円

問い合わせ先 ● 第 42 回日本眼薬理学会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部

コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 7F

E-mail: jsop42@jtbcom.co.jp

<https://convention.jtbcom.co.jp/jsop42/>

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のためテレワークを実施中です。ご連絡はメールにてお願いします。

学会告知板

第26回 公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)研究助成のご案内

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(Japanese Retinitis Pigmentosa Society, JRPS)では、網膜色素変性とその類縁疾患の治療法開発のための研究に対し助成を行っております。第26回の応募要項は以下のとおりです。

対 象 ●網膜色素変性、網脈絡膜変性、ロービジョンに関する研究を行う研究者、または診療、教育、研究機関

研究期間 ●2022年4月から2023年3月までに完結見込みの研究。

助成金額 ●200万円1名、100万円1名、100万円1名(ライオンズ賞～40歳以下の若手対象)

応募方法 ●①JRPS研究助成申請 受付専用サイト(<http://jrps.org/apply-jrpsfund/>)よりご応募ください。

②JRPS研究助成申請 受付専用サイトでは、指定フォームに、研究代表者名(フリガナ、生年月日)、研究機関名、住所、電話番号、E-mailアドレス、研究題目、研究実施計画(1,200字以内)、研究計画と直接関係する業績目録を記入(直接入力)してください。

③関係する論文の別冊等、フォームに直接入力する以外の提出する資料は、すべてPDFファイルに変換したうえで、ファイルを応募サイトよりアップロードして提出してください。

締め切り ●2022年2月28日

※今回よりご応募の締め切りが1か月早くなりましたのでご注意ください。

選考方法 ●JRPS学術審査委員の審査に基づいて理事会で決定し、結果は2022年5月末～6月初めに、研究代表者にご連絡します。

学術審査委員長：千葉大学病院臨床試験部特任教授／独立行政法人地域医療機能推進機構本部病院支援担当理事 山本修一

お問い合わせ ●〒140-0013 東京都品川区南大井2-7-9 アミューズKビル4階

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 事務局

Tel：03-5753-5156 / Fax：03-5753-5176 / E-mail：info@jrps.org

第 179 回九州大学眼科研究会のご案内

日 時 ● 2022 年 2 月 19 日(土) 13:30 開会予定
場 所 ● 九州大学医学部百年講堂大ホール
教育講演 ● 後藤 浩(東京医科大学 臨床医学系眼科学分野, 教授)
一般演題募集 ● 演題募集は締め切りました。
申込先 ● 〒 812-8582 福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号
九州大学眼科学教室
医局長 長谷川英一
Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663 / E-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp
※研究会は日眼生涯教育事業(1 日 3 単位)に認定されております。
※現時点では現地開催の予定です。場合によっては Web 開催になることがあります。

第 1 回高槻眼疾患フォーラムご案内
(専門医認定事業番号: 申請中)

期 日 ● 2022 年 3 月 26 日(土) 14:30~18:00
場 所 ● 大阪医科薬科大学 PA 会館 1 階 P101
テーマ ● 『網膜・ぶどう膜』
プログラム ● 一般講演(3 題予定)
特別講演(リモート講演)
1) 日下俊次(近畿大学)
「演題未定」
2) 蕪城俊克(自治医科大学附属さいたま医療センター)
「ぶどう膜炎研究の新しい展開」
参加費 ● 1,000 円
※専門医カード認定受付: 14:00~16:30
連絡先 ● 大阪医科薬科大学眼科学教室
〒 569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7
Tel: 072-683-1221 / Fax: 072-681-8195
※今後の感染状況により, 変更の可能性がございます。

学会告知板

第47回日本小児眼科学会総会

会 期 ●2022年3月19日(土)・20日(日)
 オンデマンド配信期間 ●2022年4月1日(金)～17日(日)
 会 場 ●日本教育会館
 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
 会 長 ●仁科幸子(国立成育医療研究センター眼科)
 開催形態 ●現地開催を主としたハイブリッド形式(予定)
 テーマ ●みんなで育む！子どもの目と未来
 ホームページ ●<http://japo47.umin.jp/>



参加登録期間 ●2021年9月13日(月)～2022年4月17日(日)

プログラム ●【特別講演】小児の内眼手術 東 範行(日本小児眼科学会理事長)

【招待講演】ゲノム医療が拓く臨床医学の新地平 小崎健次郎(慶應義塾大学)

【シンポジウム】

1 難治性眼疾患の治療戦略

1)小児の難治性角結膜疾患 2)緑内障 3)腫瘍 4)小児視神経疾患の診断と治療

2 乳幼児健診アップデート～小児科と眼科の連携

乳幼児健診の現状と展望 阪下和美(東京都立松沢病院精神科)

新生児・乳児の視覚スクリーニング 大石 彰(浜松医科大学周産母子センター)

3 歳児眼科健診への屈折検査の導入 林 思音(国立成育医療研究センター眼科)

小児科診療所でできることと限界 矢嶋茂裕(矢嶋小児科小児循環器クリニック)

3 小児を取り巻くデジタルメディアの諸問題～眼科と小児科のトピックス

デジタルメディアの心身・睡眠への影響 神山 潤(東京ベイ・浦安市川医療センター)

デジタルメディアの視覚への影響 佐藤美保(浜松医科大学眼科)

デジタルメディアと近視 大野京子(東京医科歯科大学眼科学教室)

【教育セミナー】小児眼科診療カンファレンス～難症例を解く！

【視能訓練士セミナー】子どもの検査を極めよう！

【第34回日本小児眼科学会講習会】小児眼科診療セミナー

【オンラインセミナー】専門医志向者向け 小児眼科のABC

メディカルスタッフ向け 子ども病院見学ツアー(仮)

運営事務局 ●株式会社グレス

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-16-4 第二高山ビル 6 階

E-mail : japo47@gressco.jp / Tel : 03-6435-9885

第 55 回眼科臨床病理組織研究会
(第 92 回九州眼科学会 内)

日 時 ●2022 年 5 月 27 日(金)～29 日(日)いずれか

会 場 ●沖縄県市町村自治会館

〒 900-0029 沖縄県那覇市旭町 116-37

演題募集 ●病理組織の関連した症例報告などの一般演題を広く募集します。

演題名, 抄録本文の形式や文字数は九州眼科学会の規定と同様。演題登録は、『第 92 回九州眼科学会』ホームページ「演題登録」よりお願いいたします。

演題締切日: 九州眼科学会の演題募集の締め切り日

演題採用決定後, 発表症例の標本(H-E 染色)を事務局にお送りいただきます。

詳細につきましては, 日本眼病理研究会事務局にお問い合わせ下さい。

※ご参加の方は, 第 92 回九州眼科学会への参加登録をお願いいたします。

連 絡 先 ●〒 812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1

九州大学眼科内 日本眼病理研究会事務局

担当: 吉川・沖崎(yoshikawa.hiroshi.152@m.kyushu-u.ac.jp)

Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663

学会告知板

第19回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナーの案内 ー弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ 「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報ーその4ー」

Live 配信日時 ●2022 年 2 月 19 日(土) 15:00~17:30

※Zoom を使い、質疑応答あります。

※配信ソフトを Zoom に変更しました。

On demand 配信期間 ●2022 年 2 月 20 日(日)~3 月 6 日(日)まで

※Live 配信したものをビデオで配信します。On demand 視聴のみでも下記登録が必要です。

- 講 演 ●1. 弱視と間違いやすい疾患とその診断のコツ 築留英之(三重大)
2. 近視性後天性内斜視の臨床と最新情報 稗田 牧(京都府立医大)
3. 乳児内斜視の眼球運動異常ーその基礎と臨床ー 雲井弥生(淀川キリスト教病院)
4. 小切開斜視手術の限界と注意点 近江源次郎(近江眼科クリニック)
5. 高 AC/A 型調節性内斜視の臨床と最新情報 菅澤 淳(大阪医大)
6. レチノスコピーの基本と応用ー教育ビデオ供覧ー 内海 隆(内海眼科医院)
※討論時間を設けてあります。質問や追加を座長の指示でなさってください。

インターネットサイト ●<https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/19kinkisa/>

登録料 ●医師 3,000 円・非医師 1,000 円

登録・視聴は上記サイトから行ってください。

折り返し抄録集と領収書を送信します。

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 横山 連, 内海 隆)(以上 18 名・ABC 順)

参天製薬株式会社

WEB 開催関係問い合わせ先 ●藤波秀和(参天製薬株式会社)

Tel: 080-8336-2613 / E-mail: hidekazu.fujinami@santen.com

事務局 ●内海 隆(医療法人 内海眼科医院 Tel: 072-626-1223)